

## 2021 年度事業報告書

### II 2021 年度 事業報告書

#### 1. 法人の概要

##### 1) 法人の沿革

— 省略 —

##### 2) 設置課程 看護学科

##### 3) 学生数

学 科	入学定員	現 員 数			
		1 年 生	2 年 生	3 年 生	合 計
看 護	8 0	9 0	8 5	8 8	2 6 3

(注) 2021 年 5 月 1 日現在

##### 4) 法人役員等

理事、監事及び評議員の状況（以下、2022 年 3 月 31 日現在の状況）

###### (1) 理事（定員 6 名、現員 6 名）

理 事 長	石 井 和 博	常 務 理 事	石 井 隆 平
理 事	金 城 美 智 子	理 事	安 里 哲 好
理 事	仲 座 明 美	理 事	大 濱 京 子

###### (2) 監事（定員 2 名、現員 2 名）

監 事	大 浜 皓
監 事	古 堅 孔 重

###### (3) 評議員（定員 13 名、現員 13 名）

評 議 員	石 井 隆 平	評 議 員	大 浜 敬 子
評 議 員	大 濱 京 子	評 議 員	浦 崎 修 子
評 議 員	後 原 榮 子	評 議 員	唐 眞 弘 安
評 議 員	入 嵩 西 一 歩	評 議 員	石 垣 長 彦
評 議 員	知 念 弘	評 議 員	小 波 津 豊 子
評 議 員	宮 城 照 代	評 議 員	砂 川 唱 子
評 議 員	仲 田 洋 子		

###### (4) 教職員

顧 問	1 名
学 校 長	1 名
専 任 教 員	1 5 名
実 習 指 導 教 員	2 名
事 務 職 員	6 名
合 計	2 5 名

#### 2. 事業の概要

2021 年度は、緊急事態宣言下の中、後半においては蔓延重点措置もあったが、感染対

策を守りながら工夫して多くの対面授業を実施でき、各学年とも所定の教育課程を終了することが出来た。また、学則（教育課程）変更承認申請が認可され 2022 年度より新カリキュラムがスタートする。

主に取り組んだ事業について、以下のとおり報告する。

## 1) 教育の充実

教育理念・教育目的・教育目標を反映した教育課程を編成しており、厚生労働省の保健師助産師看護師指定規則を遵守している。

昨年の反省からオンデマンド授業が多くなると学生の習熟度が下がるという結果が出ていたので、可能な限りオンラインもしくは対面での依頼を行い講義する事ができた。また、学内での感染対策においては、換気が徹底されているか、統括本部から指示を仰ぎ感染対策を強化して、繰り返し担任から学生へ伝え協働で取り組み、国家試験受験までの支援を実施した。

## 2) 学生募集の取り組み

入学生の確保については、大きな改革として 2021 年度から試験科目を生物と数学の選択制にした事に加えて、新たに発足された広報委員会の取り組みなど、SNS を存分に活かした受験生への情報発信が功を奏し、受験生の大幅な増加に繋がった。進路指導担当教諭対象の学校説明会においては、対面での説明会+オンデマンドによる視聴可能な方式で開催した。また、受験希望者に対しては、オンライン個別相談会と感染対策を講じた少人数制の個別相談会を実施し、学校や看護師の魅力発信に取り組んだ。

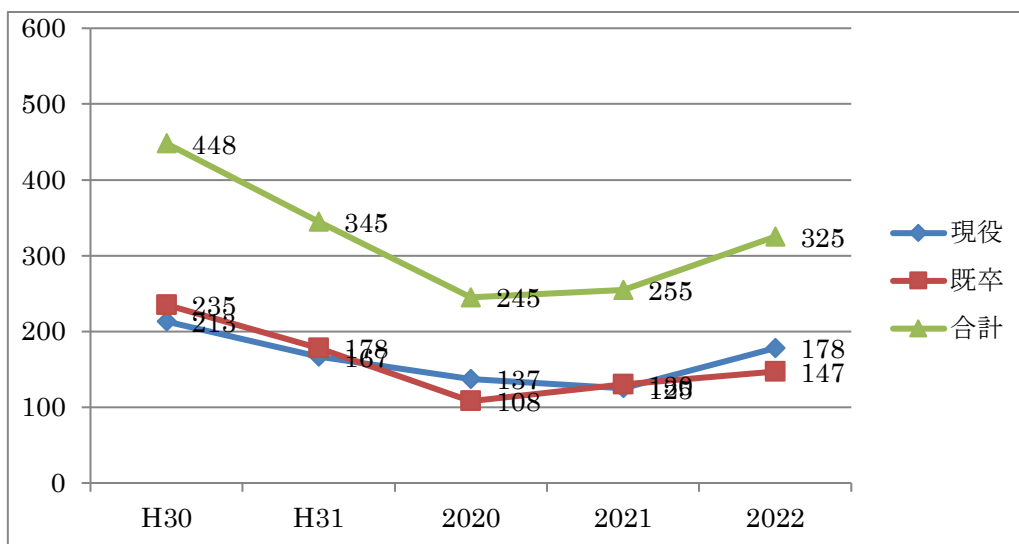
2022 年度学生募集の方法は、推薦入試と一般入試（前期・後期）によって実施した。

○受験者数の状況は次のとおり。

区 分		募集人員	受験者数	入学者数	競争倍率
推薦入試	一般	32	62	32	1.9
	社会人	4	25	3	8.3
一般入試	前 期	40	177	28	6.3
	後 期	4	61	17	3.6
合 計		80	325	80	4.1

○5年間の受験者数推移

受験者内訳	現役	既卒	合計
H30	213	235	448
H31	167	178	345
2020	137	108	245
2021	110	145	255
2022	178	147	325



○2021年度オープンキャンパス参加人数

	開催日	参加人数	2019
第1回	5月22日	65	237
第2回	7月17日	139	94
第3回	3月19日	58	—
合計		262	331

・2021年度はオープンキャンパスを3回開催した。2020年度はコロナ禍で未開催となったが、コロナ禍前の2019年度と比較して参加者79%となった。

### 3) 国家試験対策の取り組み

国家試験対策期間中は感染対策を強化し自宅学習、オンラインでの特別講義を実施した。更に個別オンライン面談など3学年担当を中心に全教員で取り組んだ結果、国家試験合格率100%を達成した。

○看護師国家試験の状況

区分	看護学科		
	受験者	合格者	合格率
2021年度	85名	85名	100%
2020年度	84名	84名	100%
2019年度	89名	87名	97.8%
2018年度	83名	79名	95.2%
2017年度	81名	79名	97.5%

### 4) 就職支援の取り組み

学生は教育システムが整いキャリア形成ができる職場を希望しており、第一希望の職場へ就職できるよう支援している。また、自主的に業者主催の就職説明会や病院主催のオープンハウスへ参加しながら就職に関する視野を広げている。

○求人状況及び就職状況

求人数		就職者数		その他
県内	県外	県内	県外	
607	4,589	68	15	2
5,196		83		2

○2021 年度卒業生の主な就職先

就 職 先	(県内) 大浜第一病院、ハートライフ病院、琉球大学病院、浦添総合病院、中頭病院、 那覇市立病院、沖縄赤十字病院、友愛医療センター、沖縄協同病院他
	(県外) 国立育成医療研究センター、総合東京病院、東京北医療センター、東京都立小児 総合医療センター、日本大学医学部附属板橋病院（東京都）、海老名総合病院、 川崎協同病院、済生会横浜南部病院、横浜旭総合中央病院（神奈川県）、 彦根中央病院（滋賀県）、柏厚生総合病院（千葉県）、光生会病院（愛知県）、 西神戸医療センター（兵庫県）

※おもと会への就職は、大浜第一病院 5 名

5) 学生への支援

学業継続が困難な学生の相談に関しては、学年担当教員や学校長が保護者を交えて面接を実施した。4 月には学生全員へ、おもと会「こころと体のヘルスケアセンター」の役割機能や担当者を紹介し相談しやすい環境を準備している。

経済的支援については、当校独自の大浜方栄奨学金をはじめ、日本学生支援機構奨学金、沖縄県看護師等修学資金の支援調整を行った他、高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）の対象となる 39 名の学生へ経済的支援を行った。更に文部科学省から案内のあった「学生等の学びを継続するための緊急給付金」の申請手続きを行い、学業継続の一助とした。

また、昨年に引き続き、学習環境整備としてパソコン貸与を行った。

6) 教職員の質の向上

教員研修は、リモートで日本看護協会学術集会をはじめ各種看護学会へ参加して教員の資質向上に努めた。また、入学試験に関する面接研修を実施し、おもと会グループ内施設からは面接官として職員派遣の協力が得られ、より良い面接選考ができた。

7) 職業実践専門課程

2021 年度は下記の日程で委員会を実施した。

委員会の開催日時

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第 1 回	第 2 回
2021 年度	2022 年 3 月 22 日	2021 年 9 月 14 日	2022 年 3 月 22 日

8) 地域連携・地域貢献・地域参加

那覇市内の小中学校から教育キャリア講座の依頼があり、教員と学生が同行して職業に関する説明を行った。コロナ禍の影響もあって与那原警察署など地域における定期的な連絡会などは開催されなかったが、学外の清掃活動においては積極的に行った。

9) 施設設備の整備

年次計画していた 7 階講堂の空調機オーバーホールを計画どおり実施した。